



## 関西プレスクラブと共催 5月13日(月) 追手門学院新キャンパス記者見学会

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長:川原俊明)は、大阪府茨木市に茨木総持寺キャンパスを開設し、今月(4月)から供用を開始しました。

施設の一部は現在も整備中です。追手門学院ではすべての整備が終わる5月26日に竣工式を開催することにしており、それに先立つ5月13日に報道関係者向けに記者見学会を関西プレスクラブと共同で開催します。

茨木総持寺キャンパスは大学棟・アカデミックアークと中学棟・スマートパレットで構成しています。前者はこの春入学した1年次生全員と地域創造学部および国際教養学部の学びの拠点です。後者は茨木市内の別の場所にあった追手門学院中・高等学校が全面移転したものです。

追手門学院は新教育コンセプトWIL(Work-Is-learning)「行動して学び、学びながら行動する」の下、学生・生徒の主体的な学びを全面的に展開するため、大学については、1辺が最大130メートルの逆三角錐の形状をした斬新なデザインと1棟建を採用し、中・高についても「脱・教室」「脱・図書館」を合言葉に、「ポート」と名づけた図書スペースと自習スペースと教室を連携させたつくりをしています。

主体的な学びを実現するため、いつでもどこでも学べるよう、大学、中・高ともに新入生からPC等の端末を必携させるほか、電子書籍も導入します。大学1階には最大1000人収容できる「WILホール」のほか、グループワークや発表、ネットワークを用いた同時中継によるコミュニケーションなどができる教室が4室(総称して「WILスタジオ」)あります。

地上4階建の中・高には、階ごとに「ポート」と自習スペースがあるほか、教室の壁も可動式でアレンジでき、「個別型」「協働型」「プロジェクト型」の学びに対応しています。

### 【概要】

日時: 2019年5月13日(月) 15時30分スタート(15時開場)

会場: 追手門学院茨木総持寺キャンパス 大学棟・アカデミックアーク 3階 A331教室

所在地: 大阪府茨木市太田東芝町1-1

アクセス: JR 総持寺駅徒歩約10分、阪急茨木市駅から近鉄バス「追大総持寺キャンパス前」下車すぐ。

申込み: 別紙にて必要事項を記入の上、5月9日(木)17時までに返信ください。

先に関西プレスクラブに申し込まれた場合は、返信の必要はございません。

この資料の配付先: 大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・足立

## プレスツアースケジュール

日時	内容	会場
15時開場	受付(開始までは自由見学)	アカデミックアーク 3階 A331
15時30分～	関西プレスクラブあいさつ 川原俊明理事長・学長あいさつ 映像での新キャンパス紹介等	アカデミックアーク 3階 A331
16時～	「新キャンパスで目指す 追手門学院の新教育 WILと笑学教育」 (真銅正宏学長代理・副学長)	アカデミックアーク 3階 A331
16時40分～	「都市部から地域を元気に」 (山本博史地域創造学部長)	アカデミックアーク 3階 A331
17時～	「新図書館」 (湯浅俊彦図書館・情報メディア部長)	アカデミックアーク 3階 A331
17時10分～	施設見学(グループに分かれて)	大学および中・高
18時頃～	軽食にて懇親会 19時過ぎに解散	食堂棟

※予定につき、一部内容を変更することがございます。

## 【追手門学院茨木総持寺キャンパス 2019年4月3日撮影】



上空(南西)から見た新キャンパスイメージ(左奥：中・高棟 中央：食堂 右手前：大学棟)

## 【追手門学院新キャンパス概要】

住 所：大阪府茨木市太田東芝町 1-1

敷地面積：約 64,400 m<sup>2</sup>

建築面積：大学校舎約 6,800 m<sup>2</sup>、中・高校舎約 5,700 m<sup>2</sup>、  
他に食堂棟約 1,300 m<sup>2</sup>

延床面積：大学校舎約 20,000 m<sup>2</sup>、  
中・高校舎約 14,000 m<sup>2</sup>、他に食堂棟約 1,000 m<sup>2</sup>

総事業費：約 220 億円



開設：2019年4月

移転概要：追手門学院大学の地域創造学部および国際教養学部が移転＋全学部1年次生の初年次教育の拠点、追手門学院中・高等学校の全面移転 約5,000人が集う一大文教地区が誕生。

### (1) 大学校舎 鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造5階建

- 教室や自習室に限らない、いつでもどこでも学べる教育環境
- 図書に囲まれた学習空間の創出
- 建物外でも学べる空間づくり

大学の校舎は鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造地上5階建1棟で、2018年の追手門学院創立130周年にちなみ1辺が130メートルの正三角形を基調とし、新教育を象徴する逆三角錐のデザインです。甲子園球場に相当する規模で、他に例を見ない校舎です。

1階は自習や発表の場を兼ねた1,000人規模の「WILホール」とアクティブラーニングの拠点となるスタジオ(教室)4室(総称してWILスタジオ)を配置しています。10万冊を配架する図書館は3階と3.5階の中央部にあり、それを囲むように中小の教室を配置しています。

また、2階から4階の廊下にもデスクと書架を置き、ディスカバリープロムナードと名づけた自習スペースも設けており、「いつでもどこでも学べる」環境を整備しています。

### (2) 中・高等学校校舎 鉄筋コンクリート造4階建

- 未来の教育を見通した「新たな学び」＝「授業＋3つの学び方(個別型・協働型・プロジェクト型)」を校舎全体で実現
- 多様な力を伸ばす「新たな学び方」に応じてアレンジできる学習スペース
- 図書スペースを1階から4階の各階に配置

中・高等学校の校舎は鉄筋コンクリート造地上4階建で、曲線を基調としたデザインです。「脱教室」、「脱図書室」をテーマに各階に図書スペースを設けたほか、自習にも利用できるラーニングスペースを囲んで5つの教室を配置し、学びに応じて教室と自習スペースの間の仕切りを取り外して一体的に使用することもできます。生徒の多様な力を伸ばす「新たな学び方」に応じて「教室の形」を変えることができます。

参加申し込み票

**送信先：FAX 072-641-9645**

メールの場合は、koho@otemon.ac.jp

追手門学院新キャンパス・総持寺キャンパスプレスツアー

開催日：2019年5月13日(月)15:30～19:00 (開場:15:00)

ご出席 □

貴社名 \_\_\_\_\_

貴媒体名・部署名 \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

参加いただける場合は、5月9日(木)17:00までに必要事項を記入の上、FAXまたはメールにて返信ください。参加無料です。

なお、先に関西プレスクラブに参加申込みをした場合は、本用紙での申込みは不要です。